

EHIME TOON CITY

とうおん市の 今年の予算

◆◆◆ 令和2年度 ◆◆◆



令和元年度完成 総合保健福祉センター

目次

令和2年度 東温市の当初予算の規模

東温市の当初予算の規模

P. 1

当初予算額の推移

P. 2

収入（歳入）の内訳[一般会計]

支出（歳出）の内訳[一般会計]

P. 3

令和2年度の新規事業

- [1] 産後ケア事業
- [2] 後期重症化予防事業
- [3] 児童発達支援事業
- [4] 子育て世代包括支援センター事業
- [5] 地区計画道路整備事業
- [6] 自転車利用環境整備事業
- [7] 市道の改良（前川堤防線）
- [8] 防災アプリの導入
- [9] 消防団施設整備事業（見奈良消防団車庫新設工事）
- [10] 重信川サイクリングロード活性化推進事業
- [11] 工業団地整備事業
- [12] 英語検定受験料助成
- [13] 適応指導教室運営事業
- [14] オリンピック・パラリンピック・マスターズ開催事業
- [15] 文書管理システムの導入

P. 4

P. 5

令和2年度の主な事業

I みんなが元気になる健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

- [1] 医師の確保対策
- [2] 健康教育の実施
- [3] 健康診査・がん検診
- [4] 各種予防接種

2 地域福祉体制づくりの推進

- [5] 避難行動要支援者の支援
- [6] 社会福祉協議会への活動支援

3 高齢者施策の充実

- [7] 地区敬老会事業への助成
- [8] 老人クラブ活動への助成
- [9] 緊急通報体制の整備
- [10] 養護老人ホーム等への入所措置

4 障がい者施策の充実

- [11] 特別障害者手当の支給

P. 7

[12]	療養介護医療費の給付	P. 8	
[13]	日常生活用具の支援		
[14]	日常生活用具の支援（市単独）		
[15]	障がい者のタクシー利用助成		
[16]	障がい者福祉サービス費の給付		
[17]	日中一時支援		
5 子育て支援の充実			
[18]	児童手当の支給	P. 9	
[19]	子ども医療費の助成		
[20]	児童扶養手当の支給		
[21]	放課後児童指導（学童クラブ）事業		
[22]	ファミリー・サポート・センターとうおんの運営		
[23]	紙おむつ購入券の配付		
[24]	子育て支援の充実		
[25]	児童福祉施設等人材バンクの活用		
[26]	児童館の管理運営		
[27]	子ども用品リサイクルの促進		
[28]	病児・病後児保育		
[29]	延長保育への支援		
[30]	保育所施設の改修		
[31]	多子世帯の保育料軽減		
[32]	幼稚園施設の改修		
[33]	ひとり親家庭の学習支援		
[34]	婚活の支援		P. 10
[35]	特定不妊治療費の助成		
6 社会保障の充実			
[36]	生活困窮者の自立相談支援	P. 10	
[37]	生活困窮者の保護		
[38]	国民健康保険高額療養費の貸付		
II 安全で快適な社会基盤のまち			
1 安全・安心な都市基盤の整備			
[39]	ブロック塀等安全対策事業	P. 11	
[40]	道路橋梁の維持補修		
[41]	スマートインターチェンジの整備		
[42]	生活交通バス路線等運行への助成		
[43]	公園の管理		
[44]	市営住宅の改修		
[45]	空き家再生等の推進		
2 良好な住環境づくりの推進			
[46]	移住地「とうおん」ブランド創生		P. 11
[47]	移住コーディネート		
[48]	空き家有効活用の支援		
3 環境施策の総合的推進			
[49]	エコ・キッズ等の支援		P. 12
[50]	地球温暖化対策機器設置の補助		
[51]	美しいまちづくりの推進		
[52]	指定ごみ袋の配布		
[53]	ごみの収集		
4 上下水道等の整備			
[54]	合併処理浄化槽設置への助成	P. 12	

5 消防体制と防災・減災対策の充実

- [55] 防災訓練の実施
- [56] 戸別受信機等購入への助成
- [57] 避難所整備の強化

- [58] 消防団車両等の整備
- [59] ヘリポートの整備
- [60] 自主防災組織の育成
- [61] 排水路の整備

6 防犯・消費生活・交通安全対策の充実

- [62] 地区防犯灯設置への助成
- [63] 運転免許自主返納サポート
- [64] 交通安全施設の整備

Ⅲ 創造性と活力に満ちた元気産業のまち

1 農林業の振興

- [65] 人・農地プラン支援
- [66] 有害鳥獣捕獲事業
- [67] 中山間地域等直接支払事業
- [68] 土地改良事業への助成（市単独）
- [69] 多面的機能支払交付金事業
- [70] ほ場整備事業の推進
- [71] 自伐型林業推進事業
- [72] 林道の改良

2 商工業の振興

- [73] 中小零細企業の現状把握調査
- [74] 中小零細企業の販路拡大支援
- [75] 中小零細企業の販路拡大に向けたマッチング

- [76] 新事業・新サービス展開の支援
- [77] SAKURA select創出事業
- [78] 愛大医学部等と連携した とうおん健康医療の創生

3 観光・物産の振興

- [79] 観光物産協会への助成
- [80] ふるさと交流館さくらの湯運営管理
- [81] さくらの湯観光物産センター運営管理
- [82] とうおんツーリズムの推進
- [83] とうおんファミリーフェスティバルの開催
- [84] とうおん魅力発信事業
- [85] 地域資源の活用支援

4 雇用・勤労者福祉の充実

- [86] 雇用創出奨励金の支給

- [87] 雇用促進に向けた支援

Ⅳ 心豊かに学びあう文化創造のまち

1 学校教育の充実

- [88] 新入学生へのヘルメット無償配布
- [89] 小学校施設大規模改修
- [90] 中学校施設大規模改修
- [91] 国際理解の推進
- [92] 特色ある学校づくりへの助成
- [93] 演劇指導等アウトリーチ
- [94] 特別支援教育
- [95] 学校ICTの整備
- [96] 学校給食センターの運営

P. 13

P. 14

P. 15

P. 16

- 2 青少年の健全育成
 - [97] 青少年の補導
 - [98] 学校・家庭・地域連携推進事業
- 3 生涯学習社会の推進
 - [99] 各種講座の開催
 - [100] 大人と子どものふれあい広場
- 4 文化・スポーツの推進
 - [101] 分館活動事業への助成
 - [102] 愛・野球博の開催
 - [103] 各種スポーツ大会の開催
 - [104] 市民大運動会の開催

P. 17

V みんなでつくる協働・自立のまち

- 1 人権尊重のまちづくりの推進
 - [105] 人権対策協議会等への助成

- 2 男女共同参画社会の形成
 - [106] 男女共同参画社会の推進

- 3 地域コミュニティの育成
 - [107] コミュニティ施設整備への助成
 - [108] コミュニティ施設の耐震改修
 - [109] 地域おこし協力隊の導入
 - [110] 中山間地域等の支援

P. 18

- 4 市民と行政との協働のまちづくりの推進
 - [111] 広報とうおんの発行
 - [112] タウンミーティングの開催
 - [113] 市民提案活動の支援
 - [114] 多世代交流拠点施設の運営・管理
 - [115] アートヴィレッジとうおん創生事業
 - [116] 東温アートヴィレッジセンター運営管理
 - [117] 地方創生総合サイトの運用・管理

P. 19

- 5 自立した自治体経営の推進
 - [118] ふるさと納税の推進
 - [119] 各種証明のコンビニ交付サービス

国民健康保険 [特別会計]

P. 20

後期高齢者医療 [特別会計]

P. 21

介護保険 [特別会計]

水道事業 [企業会計]

P. 22

下水道事業 [企業会計]

P. 23

令和2年度

東温市の当初予算の規模

〈 R2.4.1現在の東温市の人口33,433人 〉

一般会計

149億9,400万円

前年度と比べると Δ 2.6% (Δ 4億300万円)

[市民1人あたりに換算すると 45万円]

一般会計では、少子高齢化による社会保障関係費、地域活性化や人口減少対策費、また老朽化が進む公共施設の更新経費など、前年度よりも4億300万円下回り、率にして2.6%の減となっています。過去最大規模となった昨年度に次ぐ予算規模となりました。

一般会計とは？

福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスのほとんどの事業の経理を行う会計です。

特別会計

85億 450万円

前年度と比べると Δ 10.6% (Δ 10億470万円)

特別会計では、医療費や介護給付費の伸びにより、今年度の規模は計85億450万円です。農業集落排水特別会計及び公共下水道特別会計は、長期の安定経営を目的に特別会計から企業会計へ移行したため、前年度比較で率にして10.6%の減となっています。

特別会計とは？

国民健康保険や後期高齢者医療、介護保険の特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う会計で、令和2年度では3会計あります。

企業会計

37億円

前年度と比べると +139.7% (+21億5,620万円)

企業会計の内、水道事業会計では、田窪工業団地の整備に伴う配水管布設などにより、前年度当初予算より約0.8億増加しています。

下水道事業会計は、特別会計からの移行により新たに発生した減価償却費などの経費を加えた、20億7,670万円の予算規模となっています。

企業会計とは？

地方公営企業法の適用を受けて、市が経営する水道事業の経理を行う会計です。

全会計総額

271億9,850万円

前年度と比べると + 2.8% (+ 7億4,850万円)

会計別の前年度との比較は、下の表のとおりです。

会 計 別	令和2年度	令和元年度	比 較	増減率	
一 般 会 計	149億9400万円	153億9700万円	Δ 4億 300万円	Δ 2.6%	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	38億4200万円	35億4000万円	+3億 200万円	+8.5%
	後期高齢者医療特別会計	4億4230万円	4億1480万円	+2750万円	+6.6%
	介護保険特別会計	42億2020万円	40億5260万円	+1億6760万円	+4.1%
	農業集落排水特別会計	-	2億5290万円	皆減	Δ 100.0%
	公共下水道特別会計	-	12億4890万円	皆減	Δ 100.0%
	計	85億 450万円	95億 920万円	Δ 10億 470万円	Δ 10.6%
企 業 会 計	水道事業会計	16億2330万円	15億4380万円	+7950万円	+5.1%
	下水道事業会計	20億7670万円	-	皆増	皆増
	計	37億0000万円	15億4380万円	+21億5620万円	+139.7%
合 計	271億9850万円	264億5000万円	+7億4850万円	+2.8%	

* 万円単位で四捨五入し調整しているため、合計が合致しない場合があります。

当初予算額の推移

過去5年間分の会計別当初予算額の推移をグラフにまとめました。

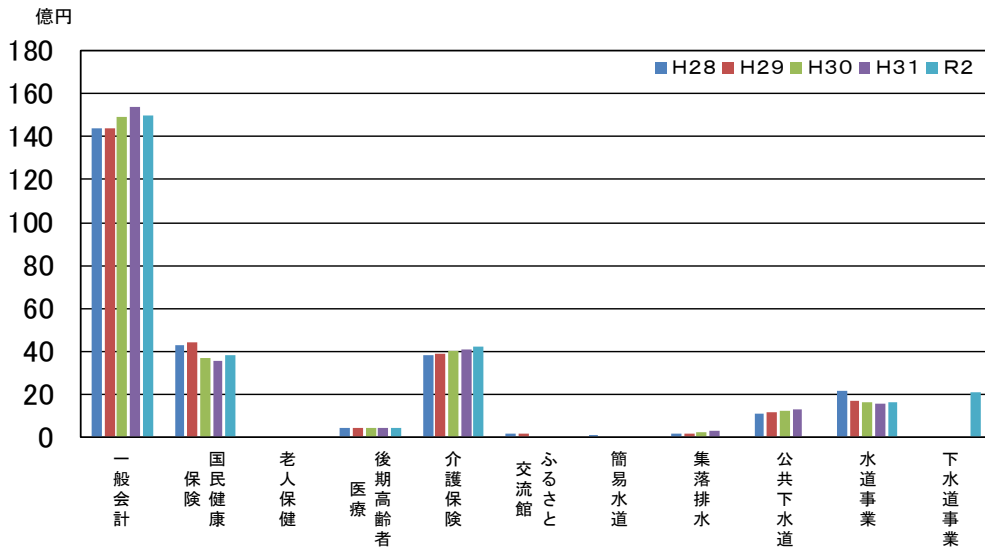
令和2年度一般会計では、会計年度任用職員制度の開始に伴い人件費が7億5,461万円増加するなど、過去最大となった昨年度に次ぐ予算規模となりました。

3つの特別会計の内、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険は、昨年度と比較すると増加しています。

水道事業会計では、田窪工業団地の整備に伴う配水管布設などにより、前年度当初予算より7,950万円増加しています。

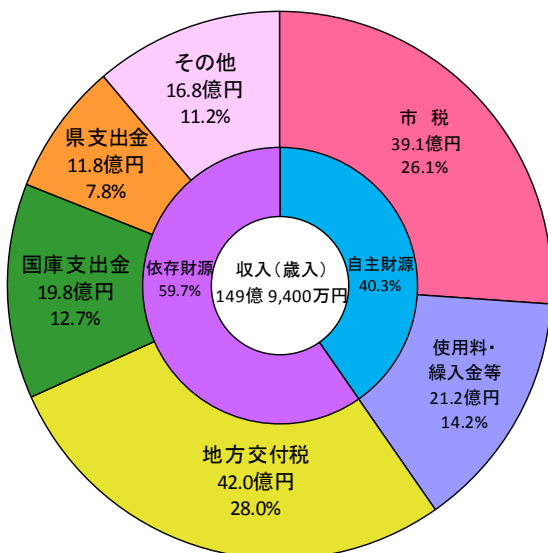
下水道事業会計は、特別会計からの移行により新たに発生した減価償却費などの経費を加え、20億7,670万円の予算規模となっています。

当初予算額の推移



収入(歳入)の内訳 [一般会計]

令和2年度の一般会計の収入(歳入)の総額は、149億9,400万円です。



収入の内訳を見てみると、地方交付税が42億円(28.0%)で収入の中で一番多く、次いで市税が39.1億円(26.1%)、使用料、繰入金等が21.2億円(14.2%)、国庫支出金19.8億円(12.7%)、県支出金11.8億円(7.8%)、地方消費税交付金7.7億円(5.1%)、市債6.4億円(4.3%)の順となっています。

[地方交付税]

- 地方交付税は、全国のどの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう国から交付されるものです。
- 令和2年度は、普通交付税を地方財政計画などを踏まえ、前年度から1億円増額の38億円、特別交付税を前年度と同額の4億円、合計42億円を見込みます。

[市税]

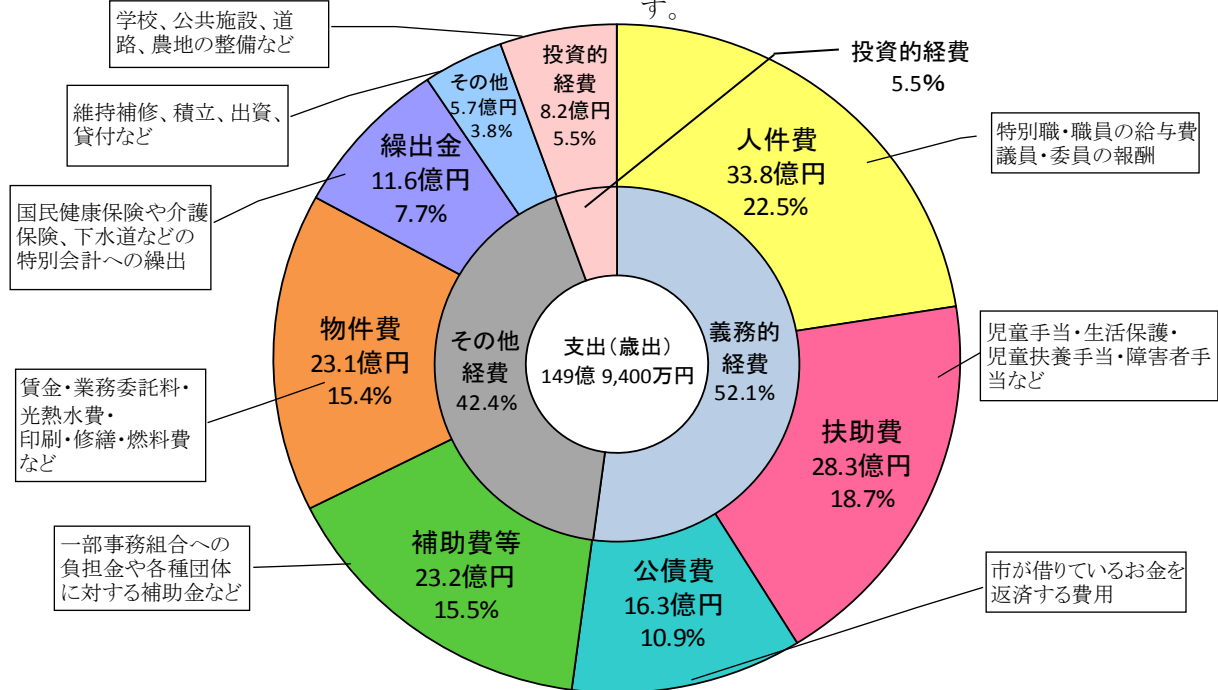
- 個人市民税は、総合課税所得の増額分を見込み前年度比2%増の14億円を見込みます。
- 法人市民税は、景気動向等を踏まえ、前年度比1%減の3.1億円を見込みます。
- 固定資産税は、新增築家屋の増加などにより前年度比1%増の19.2億円を見込みます。

市税や使用料など、財源の調達ができるもの(自主財源)は、全体の40.3%にとどまっており、残りの59.7%が国や県の基準に基づき定められた額が交付される財源(依存財源)となっています。

支出(歳出)の内訳 [一般会計]

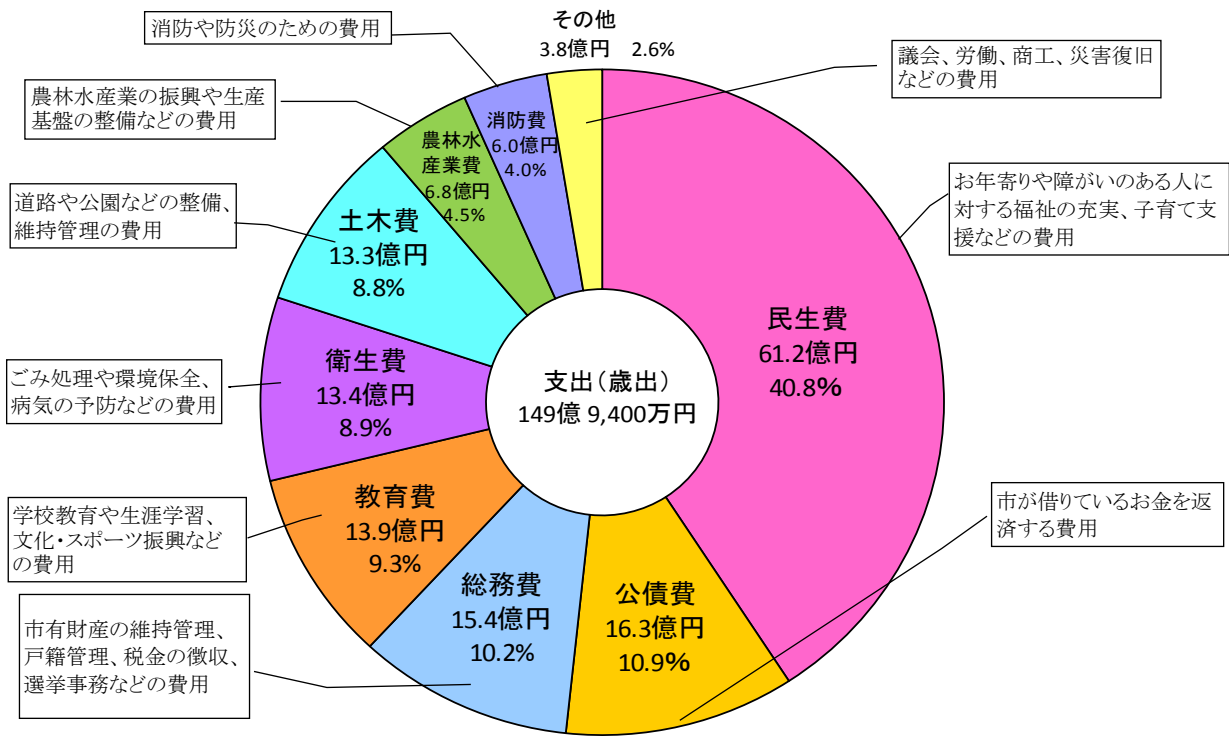
一般会計の支出の内訳をしてみると、人件費 33.8億円 (22.5%)、扶助費 (児童手当や生活保護費など) 28.3億円 (18.7%) 及び公債費 16.3億円 (10.9%) を合わせた義務的経費が

全体の52.1%を占めており、投資的経費 (学校、公共施設、道路、農地などの整備費) が 8.2億円 (5.5%)、その他の経費 (物件費や繰出金など) が63.6億円 (42.4%) となっています。



目的別に見てみると

お年寄りや障がいのある人に対する福祉の充実、子育て支援などの費用 (民生費) が最も多く、次いで市が借りているお金を返済する費用 (公債費)、財産管理や戸籍、選挙事務などに要する費用 (総務費)、学校教育や文化・スポーツ振興などの費用 (教育費) の順となっています。



令和2年度の新規事業

[1]産後ケア事業 〔健康推進課〕

総合戦略
44万円

育児支援が十分得られず、体調不良、育児不安などがある産婦に対して、産後に宿泊・日帰りにより助産師等の専門職が支援を行います。

[2]後期重症化予防事業 〔健康推進課〕

60万円

糖尿病が重症化する可能性の高い75歳以上の高齢者を対象に、健康診査の結果等に基づいて、個々に応じた保健指導を行います。



[3]児童発達支援事業 〔社会福祉課〕

100万円

障がいがある就学前の児童を対象に、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練等のサービスを提供する「児童発達支援」を行う事業所の開設に必要な整備を行います。

[4]子育て世代包括支援 センター事業 〔健康推進課〕

総合戦略
297万円

母子手帳発行時から利用者目線に立った相談に応じることで、妊産婦のニーズに合った育児支援の調整を行い、安心・安全な育児ができるようコーディネートを行います。

[5]地区計画道路整備事業 〔都市整備課〕

29万円

見奈良東地区の道路整備予定箇所について、一部民有地が提供される見込みとなったため、土地購入費用の把握を目的とした土地鑑定を行います。

[6]自転車利用環境整備事業 〔建設課〕

510万円

自転車・歩行者にやさしいまちづくりを推進するため、自転車活用推進法に基づく「自転車活用推進計画」を策定します。



[7]市道の改良（前川堤防線） 〔建設課〕

900万円

田窪工業団地及び（仮称）東温スマートインターチェンジ供用開始後の周辺道路網の安全、安心な通行を確保するための取組として、重信工業団地からスマートインターチェンジの間を結ぶ、市道前川堤防線において、上村大橋取付部から県警機動隊までの未整備区間の新設に向けた調査を開始します。



[8]防災アプリの導入 〔危機管理課〕

総合戦略
333万円

市から緊急時に放送する防災行政無線の音声スマートフォンから配信し、またうおんメールで配信している市からののお知らせを文字や音声で受け取ることができるアプリの導入を行います。

アプリイメージ



[9] 消防団施設整備事業

[消防本部(総務予防課)]

625万円

消防団の災害対応力を強化するため、老朽化している消防団施設を整備します。

また、地域住民に消防・防災に興味を持っていただくよう、整備する消防団施設車庫シャッターに地元の児童・生徒が作成した防火・防災図画を掲示します。



[10] 重信川サイクリング

総合戦略

ロード活性化推進事業

[産業創出課]

35万円

重信川サイクリングロード(松山市、東温市、松前町、砥部町)の認知度向上及び周辺地域の活性化を図るため、愛媛県と関係市町が連携してサイクリング事業を実施します。

[11] 工業団地整備事業

総合戦略

[都市整備課]

782万円

安定した雇用環境づくりと産業機能の充実を図るための産業用地を確保するため「東温市工業団地基本計画」を策定します。



[12] 英語検定受験料助成

[学校教育課]

53万円

新学習指導要領において、外国語による対話や実際に活用することが重視されることから、中学生の英語検定の積極的な活用により英語力の向上を図ることを目的に検定料の補助を行います。

[13] 適応指導教室運営事業

[学校教育課]

772万円

学校へ行くことが困難な児童生徒のため、適応指導教室「ひだまり」を新設し、生活習慣の改善等に向けて適切な支援を行います。



[14] オリンピック・パラリンピック

・マスターズ開催事業

[生涯学習課]

299万円

オリンピック・パラリンピック関連行事及びスポーツマスターズ愛媛大会を実施し、市民のスポーツに対する機運醸成を図ります。

[15] 文書管理システムの導入

総合戦略

[総務課]

1,983万円

文書の作成から廃棄までを一元的に管理することができる文書管理システムを導入することで、文書の適正管理を更に推進します。



令和2年度の主な事業

I みんなが元気になる 健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

[1] 医師の確保対策

[健康推進課]

183万円

分娩を取り扱う産科医の処遇改善を支援することで産科医等の確保を図るため、分娩取扱件数に応じて支給される分娩手当等に対して補助を行います。

[2] 健康教育の実施

[健康推進課]

1,104万円

壮年期からの健康づくり及び生活習慣病の発症と重症化の予防及び、早期発見早期治療を目的として健康相談、健康教室等を開催します。



[3] 健康診査・がん検診

[健康推進課]

6,364万円

生活習慣病の早期発見と早期治療を目的として、集団健診及び個別健診による健康診査、がん検診及びドック健診等を実施します。



[4] 各種予防接種

[健康推進課]

9,850万円

ジフテリア、百日せき、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎、破傷風、結核、Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス感染症、水痘、B型肝炎の予防接種について、対象年齢の方に無料で接種を行います。

また、65歳以上の方を対象に、インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種費用の助成を行います。

令和元年度から3年間大人の風しん抗体検査及び予防接種を対象者に無料で行っています。

令和2年度(10月)から、ロタウイルス感染症予防接種が追加されます。

2 地域福祉体制づくりの推進

[5] 避難行動要支援者の支援

[社会福祉課]

1,076万円

災害時に避難等の支援が必要な方を支援するため、市と関係機関の情報共有や、支援人材の育成、福祉避難所指定施設等との共同訓練を行います。

避難行動要支援者名簿を活用し、地域でのネットワークづくりや個別計画の作成を推進します。

[6] 社会福祉協議会への活動支援

[社会福祉課]

4,500万円

地域住民が主体となる地域福祉を推進するため、地域福祉の担い手である市社会福祉協議会の法人運営事業等に対して支援を行います。

3 高齢者施策の充実

[7] 地区敬老会事業への助成

[長寿介護課]

1,620万円

多年にわたって社会に貢献されてきた方々を敬い、長寿をお祝いするとともに、老人福祉の向上を図るため、地区で実施する敬老会事業に対して補助金を交付します。

◇75歳以上の高齢者 1人当たり 3,000円

[8] 老人クラブ活動への助成

[長寿介護課]

592万円

生きがいと健康づくりなどに取り組む市老人クラブ連合会や各支部に対して助成し、活動を支援します。



[9] 緊急通報体制の整備

[長寿介護課]

378万円

緊急時の連絡手段を確保するため、75歳以上のひとり暮らしの高齢者の方々に対して、緊急通報装置を貸与し、安否の確認等を行います。

[10] 養護老人ホーム等への入所措置

[長寿介護課]

1,651万円

環境や経済上の理由により自宅で生活することが困難な65歳以上の高齢者に対して、養護老人ホーム等への入所措置を行います。

4 障がい者施策の充実

[11] 特別障害者手当の支給

[社会福祉課]

1,866万円

身体や精神に重度の障がいを持ち、日常生活で特別な介護を必要とする障がい者や障がい児の方の負担の一助として手当を支給します。

◇特別障害者手当 1人当たり 27,350円/月

◇障害児福祉手当 1人当たり 14,880円/月

[12] 療養介護医療費の給付

[社会福祉課]

685万円

病院において医療的ケアを必要とする障がいのある方のうち、常に介護を必要とする方に対し、医学的管理のもと、介護サービスを提供する療養介護のうち医療にかかわる費用の一部負担します。

[13] 日常生活用具の支援

[社会福祉課]

1,101万円

重度の障がい者や障がい児に対して、紙おむつ等、自立した生活を送るために必要な日常生活用具費の一部を負担します。

[14] 日常生活用具の支援(市単独)

[社会福祉課]

97万円

重度の障がい者や障がい児に対して、国が示す支給対象者の範囲を拡大して、紙おむつを支給します。

また、人工内耳装着者に対し、人工内耳体外機や人工内耳用電池等を支給します。



[15] 障がい者のタクシー利用助成

[社会福祉課]

268万円

移動交通手段の確保や付き添い介護に伴う負担の軽減、社会参加等を促進するため、在宅の身体障がい者、療育・精神の手帳を持っている方を対象に、年間24回を限度にタクシーの初乗り料金を助成します。

[16] 障がい者福祉サービス費の給付

[社会福祉課]

12億4,600万円

障がいのある方に、自宅での入浴や食事などの手助けをする居宅介護(ホームヘルプ)や、就職を希望する方に対して訓練やアドバイスなどを行う就労移行支援、障がい児などに対して集団生活への適応訓練などを行う通所支援など、必要な支援を受けた際にかかる費用を一部負担します。

[17] 日中一時支援

[社会福祉課]

647万円

障害福祉サービス事業所や障害者支援施設などにおいて、障がいのある方に活動の場を提供し一時的に預かることで、障がいのある方の家族が仕事をしたり、休息をとるための支援をします。

5 子育て支援の充実

[18] 児童手当の支給

[社会福祉課]

5億469万円

子どもを持つ家庭の生活安定と次代を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと、中学校修了までの子どもを養育している方に、児童手当を支給します。

【3歳未満】

月額 15,000円

【3歳以上小学校修了前】

第1・2子 月額 10,000円

第3子以降 月額 15,000円

【中学生】

月額 10,000円

【所得制限額以上】

月額 5,000円



[19] 子ども医療費の助成

[社会福祉課]

1億4,547万円

子育て支援・少子化対策への取り組みとして、15歳(中学校卒業)までの乳幼児及び児童・生徒の入院・通院費について自己負担額を助成(無料化)します。



[20] 児童扶養手当の支給

[社会福祉課]

1億5,114万円

母子家庭や父子家庭など一定の条件を満たす方に対して、生活の安定と自立を促し児童の健やかな成長を願って児童扶養手当を支給します。

(対象児童の年齢：18歳到達後最初の3月末まで)

[21] 放課後児童指導(学童クラブ)事業

[保育幼稚園課]

1億1,164万円

昼間、仕事などで保護者がいない家庭の児童を預かり、学習や遊びを援助します。

◇平日：放課後～19:00

◇土曜日、長期休業中：8:00～18:00

[22] ファミリー・サポート・センターとうおんの運営 総合戦略
 [保育幼稚園課] **489万円**

子育てしやすい環境づくりをめざして、子育てを助けてほしい人たちと協力してあげたい人たちとを組織化し、相互援助活動を行います。
 主な利用方法は幼稚園、保育施設の保育時間前や終了後の預かりや送迎を有償で行います。

[23] 紙おむつ購入券の配付
 [保育幼稚園課] **702万円**

子育て世帯への経済的支援を行うため、第2子以降の出生に対して、市内の登録店舗で利用できる紙おむつ購入券「愛顔っ子応援券」を配付します。

- 【対象者】**
- ◇ 1歳未満の乳幼児
 (第1子は対象外)
 - ◇ 東温市民
 - ◇ 1人あたり 50,000円



[24] 子育て支援の充実 総合戦略
 [保育幼稚園課] **1,386万円**

市内幼稚園、保育所、児童館の内容を充実させ子育てで支援を拡充します。

- 【主な拡充内容】**
- ◇ 幼稚園の遊具等の環境整備
 - ◇ 保育所の図書備品の充実
 - ◇ 児童館の玩具類及び職員配置を充実



**[25] 児童福祉施設等
 人材バンクの活用**
 [保育幼稚園課] **66万円**

人材バンクによる外部人材を講師(年齢に応じた遊び、英会話、読み聞かせなど)として活用し、市内の幼稚園、保育所、児童館、放課後児童クラブの内容充実を図ります。

[26] 児童館の管理運営
 [保育幼稚園課] **4,788万円**

子どもたちに遊びや活動の場を提供し、児童の健全育成を図るため、児童館を運営します。
 親子で自由に来館し内外の遊具などで遊べるほか各種イベントや子育て相談も行います。



[27] 子ども用品リサイクルの促進 総合戦略
 [保育幼稚園課] **15万円**

短期間しか使用せず家に眠っている子ども用品(絵本、ベビーカーなど)を交換等する場を提供することで子育てを支援します。

[28] 病児・病後児保育
 [保育幼稚園課] **952万円**

仕事などの理由で、病気の子ども(乳幼児及び小学校6年生まで)の世話ができない保護者に代わって、専用施設(東温市又は松山市)で一時的に預かります。

[29] 延長保育への支援
 [保育幼稚園課] **420万円**

保育認定を受けた児童について、通常の利用日及び利用時間帯以外に保育を実施する事業者に対して、必要な支援を行います。

[30] 保育所施設の改修
 [保育幼稚園課] **644万円**

市立保育所の空調更新を優先度が高い順に実施します。令和2年度は、南吉井保育所及び拝志保育所の一部を対象とします。
 また、昨年度に引き続き、川内保育園と上林保育所のガラス飛散防止措置を施します。

[31] 多子世帯の保育料軽減
 [保育幼稚園課] **168万円**

東温市独自の事業として、年齢にかかわらず最年長のものから教えて、第3子以降の就園児童の保育料について月額5,000円を限度に免除します。
 なお、令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化実施に伴い、すでに保育料が無償となっている子どもについては適用がありません。

[32] 幼稚園施設の改修
 [保育幼稚園課] **989万円**

老朽化した北吉井幼稚園のトイレ改修工事を実施するとともに、東谷・西谷幼稚園において老朽化したフェンス等を交換する工事を実施します。

[33] ひとり親家庭の学習支援
 [社会福祉課] **87万円**

ひとり親家庭の児童の学習への意識と学力の向上を図るため、大学生や社会人等のボランティアによる学習支援を行います。

[34] 婚活の支援

[保育幼稚園課]

総合戦略

89万円

少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化に対応するため、独身者を対象とした婚活相談会、婚活イベント等を開催し、意識の啓発や出会いの場を創出します。

また、お見合い「愛結び」事業の特設会場を中央公民館において開設します。



[35] 特定不妊治療費の助成

[健康推進課]

100万円

不妊治療のうち特定不妊治療（体外受精・顕微授精・男性不妊治療等）は、1回の治療費が高額で、経済的負担が大きいため、少子化対策の一環として治療に要する費用の一部を助成します。

【助成費用】

治療に要した費用から、愛媛県の助成金を差し引いた残りの金額で、1年度につき5万円を限度とし、6回まで助成。

6 社会保障の充実

[36] 生活困窮者の自立相談支援

[社会福祉課]

2,229万円

生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方（生活困窮者）が生活保護に陥らないよう、その前の段階で早く自立できるように、専門の支援員が相談に応じ、支援していきます。

[37] 生活困窮者の保護

[社会福祉課]

4億2,646万円

生活困窮者に対して、その困窮する程度に応じて必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長、支援します。

[38] 国民健康保険高額療養費の貸付

[市民課]

50万円

国民健康保険に加入されている方が、医療機関への自己負担額が高額なために支払いが困難な場合、後日支給されることとなる高額療養費の90%相当額を限度に貸付を行います。

II 安全で快適な社会基盤のまち

1 安全・安心な都市基盤の整備

[39] ブロック塀等安全対策事業

[都市整備課]

600万円

避難路や通学路に面しているブロック塀で地震等により倒壊の危険があるブロック塀を除去・改修する方に対し、その改修費用の一部を助成します。

[40] 道路橋梁の維持補修

[建設課]

1億2,685万円

市内全域の市道の舗装補修や植樹帯の剪定、灌水、除草など各種の維持管理を行います。



[41] スマートインター

チェンジの整備

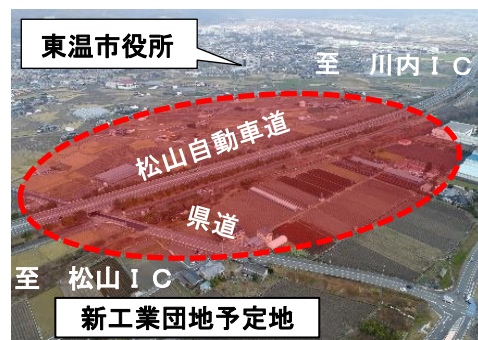
総合戦略

[建設課]

1億7,277万円

スマートインターチェンジは、ETCを搭載した車両に限定したインターチェンジです。簡易な料金所の設置で済み、従来のインターチェンジに比べて低コストで導入が可能です。

東温市の大型商業施設や防災・救急医療施設、新たに整備する工業団地などへのアクセス性を高めるため、（仮称）東温スマートインターチェンジの整備を進めます。



[42] 生活交通バス路線等運行への助成

[都市整備課]

2,575万円

地域住民の生活交通を維持・確保するため、市内の路線バスや予約制乗合タクシーの運行経費に対し助成を行います。



[43] 公園の管理 9,745万円
 [都市整備課]

東温市総合公園や塩ヶ森ふるさと公園など市内40か所の公園の清掃や除草、植栽管理及び遊具・施設等の維持修繕を行い、市民の憩いの場として利用できるように努めます。



[44] 市営住宅の改修 3,922万円
 [都市整備課]

市営住宅を長期的に活用していくため、市営住宅長寿命化計画を策定し計画的な修繕・改善を適切に行うことで、入居者の安全性を確保し、市営住宅の適正な維持管理を行います。



[45] 空き家再生等の推進 475万円
 [都市整備課]

東温市空家等対策計画に基づき、空家に関する問題や適切な管理を行うことについて、市民に対し、広く情報発信を行います。

また、老朽化して倒壊等のおそれがある空家で、倒壊すれば前面道路を塞ぐものを除却する方に対し、その解体費用の一部を助成します。



2 良好な住環境づくりの推進

[46] 移住地「とうおん」 総合戦略
ブランド創生
 [企画政策課] 550万円

魅力ある地域資源を効果的にPRするためシティプロモーションを推進します。

また、移住体験ツアー等の移住検討者へのサポート体制の構築を支援します。



[47] 移住コーディネイト 総合戦略
 [企画政策課] 737万円

「移住相談窓口」や「東温市移住・定住支援ポータルサイト」により移住に関する各種相談・情報発信を一元的に行います。

さらに、東京圏等で開催される移住フェアに出展し、直接的な呼び込みを図ります。



[48] 空き家有効活用の支援 総合戦略
 [企画政策課] 742万円

空き家バンクによる有効利用が可能な空き家の情報発信や移住者の受け入れ支援のために、空き家の改修費用等について助成を行います。

今年度からは、新たに市街化区域内における空き家の有効活用に向けた取組も開始します。



3 環境施策の総合的推進

[49] エコ・キッズ等の支援 総合戦略
 [環境保全課] 188万円

深刻化する地球温暖化を背景に環境意識の高い子どもを育成する取り組みとして、就園前の幼児と保護者を対象にした自然観察会「とことこクラブ」の開催や、保育所・幼稚園と連携した幼児期から始める環境教育（木育・食育等）を実施します。

また、企業・大学等から環境分野の専門家を招き、小学校5年生を対象とした「とうおん子ども科学&環境会議」を実施します。



[50] 地球温暖化対策 総合戦略
機器設置の補助
 [環境保全課] **709万円**

地球温暖化対策と防災機能強化のために、家庭用の太陽熱高度利用システム、リチウムイオン蓄電池、燃料電池、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスを設置する市民に対して補助を行います。



[51] 美しいまちづくりの推進
 [環境保全課] **56万円**

市民ボランティアによる「美しいまちづくりサポーター支援事業」や市職員ボランティアによる「河川美化事業」により美しいまちづくりを目指します。

また、「植物による温暖化対策プロジェクト」として、家庭等において、ゴーヤやアサガオなどの植え付けによる「緑のカーテン」の普及を推進します。



[52] 指定ごみ袋の配布
 [環境保全課] **847万円**

ごみの減量化と分別の徹底のため「指定ごみ袋制度」を導入しており、住民票のある世帯を対象に指定ごみ袋を無償配布します。

- ◇ 3人世帯まで
ごみ袋 [小]
年間 100枚を上限
- ◇ 4人以上世帯
ごみ袋 [大]
年間 100枚を上限

【希望小売価格】

[小] 32円 [大] 53円
 (1袋は10枚入りです。)



[53] ごみの収集
 [環境保全課] **2億3,429万円**

家庭から排出される一般廃棄物(燃やすごみ・資源ごみ・粗大ごみ)を分別収集し、関係法令に定められた一般廃棄物処理基準を遵守した上で運搬し、ごみの性状により、焼却・リサイクル・埋立処理を適正に行います。

【令和2年度数値目標】

- ◇ 1人1日当たりの家庭ごみ排出量: 557g
 - ◇ リサイクル率: 18%
- * 東温市一般廃棄物処理基本計画による

4 上下水道等の整備

[54] 合併処理浄化槽設置への助成
 [環境保全課] **740万円**

下水道が整備されていない家庭からの雑排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する方に対して助成を行います。

- ◇ 5人槽 332,000円
- ◇ 7人槽 414,000円
- ◇ 10人槽 548,000円

5 消防体制と防災・減災対策の充実

[55] 防災訓練の実施
 [危機管理課] **173万円**

市の防災力を向上させ災害時の人的・物的被害の軽減を図ることを目的として、各種訓練を実施します。



[56] 戸別受信機等購入への助成
 [危機管理課] **279万円**

デジタル化した防災行政無線による屋外放送の機能を補うため、各家庭への戸別受信機導入を推進します。

デジタル戸別受信機を購入し、設置した世帯に対して補助金を交付するほか、電波状況が悪いためやむを得ずアンテナを購入し、設置した場合も同様に補助金を交付します。



[57] 避難所整備の強化
 [危機管理課] **1,395万円**

近い将来に発生が危惧されている南海トラフ地震などの大規模災害に備え、全ての避難所に投光器や大型炊事器などの資器材について早急な整備を図ります。



[58] 消防団車両等の整備
 [消防本部（警防課）] 2,383万円

災害発生時に消防団員が使用する小型動力ポンプ積載車と小型動力ポンプを更新します。また、市内に設置のホース格納箱の更新と消火栓の維持管理及び新規設置も行います。



[59] ヘリポートの整備
 [消防本部（警防課）] 139万円

ドクターヘリの離着陸時に安全な運航を確保するため、緊急時に誰でも容易に散水できる設備を設置します。

【設備設置箇所】
 上林小学校

[60] 自主防災組織の育成
 [危機管理課] 316万円

地域の方々が自助・共助を基本に自発的に防災活動を行う「自主防災組織」の組織力の向上と地域防災力の向上を図るため、組織が行う地域防災活動や備蓄品、資機材の購入に係る経費の一部を助成します。

また、防災士の資格取得に必要な経費を助成します。



[61] 排水路の整備
 [建設課] 4,500万円

豪雨等により現況水路が溢れ浸水被害が発生している箇所について、新たに排水路を整備し浸水被害の解消を図ります。

6 防犯・消費生活
・交通安全対策の充実

[62] 地区防犯灯設置への助成
 [危機管理課] 492万円

防犯対策として防犯灯の新規設置または蛍光灯からLEDへの更新等を行う地区に対し、その費用の一部を助成します。



[63] 運転免許自主返納サポート
 [危機管理課] 96万円

高齢者の交通事故の減少を図ることを目的に運転に不安を持つ高齢者の運転免許証の自主返納を促すため、65歳以上の運転免許返納者に対して、乗車券等を交付します。

[64] 交通安全施設の整備
 [建設課] 1,339万円

カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備を計画的に進め、市民が安全・安心に暮らせる生活環境の整備を行います。



Ⅲ 創造性と活力に満ちた 元気産業のまち

1 農林業の振興

[65] 人・農地プラン支援 総合戦略
[農林振興課] 2,599万円

農地の集積や農地の担い手確保のため、地域毎に農業の中長期的な設計図となる「人・農地プラン」を作成します。

また、同プランに基づき実施される、農地中間管理機構を経由した農地の貸借に対する協力金や新規就農者の経営支援に要する資金を交付し、地域農業の体質強化を図ります。

[66] 有害鳥獣捕獲事業
[農林振興課] 1,930万円

農作物等に被害をもたらす猿・猪・鹿・ハクビシン・タヌキ・キツネ・カラス・カワウなどの有害鳥獣から耕作地、山林等を守るため、侵入を防止する柵等の設置費用や有害鳥獣の捕獲に対して助成を行います。

また、有害鳥獣の捕獲に必要となる狩猟免許の新規取得者に対し、取得費用の一部を支援します。



[67] 中山間地域等直接支払事業
[農林振興課] 9,420万円

農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地を維持・管理していくための取り決めに基づいて農業生産活動等を行う集落に対し、国・県と共同で支援します。

[68] 土地改良事業への助成（市単独）
[農林振興課] 3,200万円

各土地改良区（自治区）が行う農道改良や農道舗装、水路改修などの土地改良事業に対して助成します。



[69] 多面的機能支払交付金事業
[農林振興課] 6,169万円

地域住民等が一体となって、農地・農業用水等の資源の保全管理や、水路・農道等の補修・更新などを行う活動を国・県と共同で支援します。

[70] ほ場整備事業の推進
[農林振興課] 165万円

農地中間管理機構が借り入れている農地で、担い手（認定農業者等）が農地を借りやすくするため、狭小で不整形な農地を用水路と併せて大区画に整備します。

[71] 自伐型林業推進事業 総合戦略
[農林振興課] 100万円

森林の経営や施業を自らが行う低投資、低コストの自伐型林業推進のため、講演会及び講習会を行います。

[72] 林道の改良
[農林振興課] 2,705万円

市が管理している幹線林道（N=2路線 L=15.5km）のアスファルト舗装工事や道路側溝の整備工事を行い、車等の通行の安全確保や林業作業の効率化を確保します。

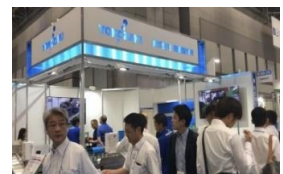
2 商工業の振興

**[73] 中小零細企業の
現状把握調査** 総合戦略
[産業創出課] 60万円

令和3年度の東温市中小零細企業現状把握調査に向けて、円卓会議でスーパーアドバイザー等の意見を受け検討を進め、実態に応じた効果的な支援が行えるよう調査方法や設計の見直しを行います。

**[74] 中小零細企業の
販路拡大支援** 総合戦略
[産業創出課] 300万円

自社製品及び技術等の販路拡大を目的として、見本市等に独自出店する本市の中小零細企業に対して、出展料、借上料、運搬費及び旅費の補助を行います。



- ◇補助率：1/2以内
- ◇限度額：上限50万円 下限5万円

**[75] 中小零細企業の販路
拡大に向けたマッチング** 総合戦略
[産業創出課] 12万円

百貨店、スーパー、大手流通等のバイヤーが、買い手企業としてブースを構え、中予地域3市3町の事業所が自社製品等を売り込みます。



[76]新事業・新サービス 総合戦略
展開の支援
 [産業創出課] 300万円

中小零細企業が厳しい経営環境を生き抜き、更なる成長ができる支援体制を整えるため、地域資源や地域の特性を活かした新たな商品・製品やサービスに係る取り組みに対して補助を行います。

- ◇補助率：1/2以内
- ◇限度額：上限30万円



[77]SAKURA select創出事業 総合戦略
 [産業創出課] 438万円

“東温らしさ”をコンセプトとした商品やサービスなどを「SAKURA select」として、東温市さくらの湯観光物産センターを拠点に、商品開発や情報発信、販路開拓を行います。



[78]愛大医学部と連携した 総合戦略
とうおん健康医療の創生
 [産業創出課] 598万円

愛媛大学医学部を中心とした愛媛大学と市内中小零細企業が連携して「ものづくり産業の創生」と「ヘルスケア産業の創生」を目指します。

3 観光・物産の振興

[79]観光物産協会への助成
 [産業創出課] 987万円

市の観光の活性化やPRを推進するため、市観光物産協会が実施している観光資源の調査・整備や観光地の美化活動、観光パンフレットの作成、市内商品の紹介・周知・販売等の事業に対して助成します。

[80]ふるさと交流館さくらの湯運営管理
 [産業創出課] 1,625万円

ふるさと交流館「さくらの湯」の維持管理経費です。

- ◇指定管理者：株式会社 創裕

[81]さくらの湯観光物産センター運営管理
 [産業創出課] 875万円

さくらの湯観光物産センターの維持管理経費です。

- ◇指定管理者：(一社) 東温市観光物産協会



[82]とうおん 総合戦略
ツーリズムの推進
 [産業創出課] 111万円

市内の観光資源を活用し、観光客の誘客を図るため、貸切バスを利用して市内の観光施設等の観覧を目的とした企画旅行を主催する旅行者に対して助成金を交付します。

- ◇日帰りツアー
貸切バス1台当たり 20,000円
- ◇宿泊ツアー
貸切バス1台当たり 40,000円

[83]とうおんファミリー 総合戦略
フェスティバルの開催
 [産業創出課] 259万円

愛媛サイクリングの日に合わせて「とうおんファミリーフェスティバル」を開催します。

- ◇開催場所
 - ・さくらの湯観光物産センター
 - ・ふるさと交流館さくらの湯
- ◇開催日(予定)
令和2年11月8日(日)
※愛媛サイクリングの日



[84]とうおん魅力発信事業
 [産業創出課] 310万円

市イメージキャラクター「いとん」等を活用して市内外への積極的な観光PRや物販等を展開することにより、広く市の魅力発信を行います。



[85]地域資源の活用支援
 [産業創出課] 20万円

東温市商工会に補助を行い商工会ブランド推奨品の認定から販路開拓まで実施するとともに、東温市の観光資源を活用した商品の周知拡大を図ります。



4 雇用・勤労者福祉の充実

[86]雇用創出奨励金の支給 総合戦略
 [産業創出課] 90万円

市内に工場等を新たに立地した場合で、市内在住者を新たに正規労働者として12か月を超えて継続雇用している企業に対して補助を行います。

- ◇補助金：300千円/人(12か月分)

[87]雇用促進に向けた支援
[産業創出課] 26万円

平成30年度に作成した冊子『東温の匠・極「働きたい」想いに出会える東温市』を活用し、市内の大学や高校などでシンポジウムを開催し、市内の中小零細企業の雇用を促進します。

◇シンポジウム開催件数：3回

IV 心豊かに学びあう 文化創造のまち

1 学校教育の充実

[88]新入学生へのヘルメット無償配布
[学校教育課] 110万円

入学記念品として、中学校新入生に自転車用ヘルメットを贈呈し自転車事故に対する安全対策を図るとともに安心・安全なまちづくりを目指します。



[89]小学校施設大規模改修
[学校教育課] 2,867万円

施設老朽化のため、北吉井小学校北校舎西棟附属トイレの改修工事及び北吉井小学校給食配膳室改築等の実施設計を行います。

また、南吉井小学校屋外トイレの長寿命化調査を行います。

[90]中学校施設大規模改修
[学校教育課] 1,178万円

施設老朽化のため、重信中学校部室及び倉庫改築の実実施設計及び重信中学校中学校舎の長寿命化調査を行います。

また、重信中学校雨水排水状況改善のため、測量設計を行います。

[91]国際理解の推進
[学校教育課] 91万円

滑川溪谷など自然豊かな普段と違った場所で、ゲームや飯盒炊飯を通し外国人講師と触れ合うことで、外国文化に対する興味を深め、コミュニケーション能力を育成します。

[92]特色ある学校づくりへの助成
[学校教育課] 142万円

市内小中学校において地域の特性を生かした体験型のふるさと教育を行うことにより、教科書だけでは学べない児童生徒の豊かな感性を育て、社会的な人間性を育みます。



[93]演劇指導等アウトリーチ
[学校教育課] 41万円

坊っちゃん劇場と市内小中学校が交流し、自己表現力の育成や効果的な情操教育を推進します。

[94]特別支援教育
[学校教育課][保育幼稚園課] 1億292万円

幼稚園・小中学校に生活支援員を配置し、配慮が必要な子どもの相談活動や教育介助など学校生活の支援を行います。

[95]学校ICTの整備
[学校教育課] 1,461万円

情報通信技術（ICT）を活用し、校務の情報化を推進することにより、教職員の校務の効率化、負担軽減を図ります。

[96]学校給食センターの運営
[給食センター] 1億2,689万円

安全・安心な給食づくりを実施するため、使用頻度の高い食缶等の備品の買い替えや施設・設備の改修などを実施し、適切な運営管理に努めます。

地場産給食・食育推進事業では、さくら市場と連携を図り、東温市産農産物の旬産旬消・地産地消による給食利用を推進し、地場産物活用率も愛媛県内1位です。



2 青少年の健全育成

[97] 青少年の補導

[学校教育課]

764万円

健全な青少年を育成するため、補導センターに2名の職員を常時配置し、相談活動を行うとともに補導委員と補導活動に取り組みます。

[98] 学校・家庭

・地域連携推進事業

総合戦略

[生涯学習課]

490万円

次世代を担う青少年が自他ともにかげがえのない存在であることを認識し、心身ともに健康で豊かな未来に希望を持った人間へと成長できるよう、土曜教育活動、放課後子ども教室、地域学校協働活動を実施します。



3 生涯学習社会の推進

[99] 各種講座の開催

[生涯学習課]

60万円

市内在住の方を対象に、日々変化する時代社会に対応するための知識や技術を習得できるよう「東温カレッジ」「地区婦人学級」を開設し、学級の機会を提供します。



[100] 大人と子どものふれあい広場

[生涯学習課]

15万円

子どもとその保護者がともに体験・活動することで、家族の絆を強くしたり、再度何かに挑戦したりするきっかけづくりとなることを目的とした講座を年間9回開催します。



4 文化・スポーツの推進

[101] 分館活動事業への助成

[生涯学習課]

356万円

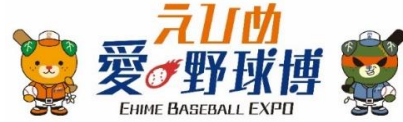
市内にある37分館の活動を基盤に地域の教育力の向上を図るため、各分館が取り組む「分館ネットワーク事業」「異世代・家族間交流活動事業」「人の輪づくり・人材育成活動事業」「地域課題活動事業」「歴史伝承活動事業」に対して助成します。

[102] 愛・野球博の開催

[生涯学習課]

50万円

国体後のスポーツ振興に対する機運の高まり、また東京オリンピックでは野球、ソフトボールが正式種目に決定していることに着目し、野球王国を自負する愛媛県において、オール愛媛の一員として野球を切り口とした事業を通じて、地域振興に取り組めます。



[103] 各種スポーツ大会の開催

[生涯学習課]

252万円

各種スポーツ大会を開催しスポーツを通じて市民の交流や健康増進を図ります。

分館対抗で行われるバレーボール大会やソフトボール大会、世代間交流を図る三世代交流スポーツ大会、小学生を対象としたこどもスポーツ大会、更に、健康マラソン大会やボート教室を開催します。



[104] 市民大運動会の開催

[生涯学習課]

355万円

すべての市民の皆さんを対象とし、健康増進と市民相互の親睦・交流を深めるため、第12回市民大運動会を開催します。

子どもから高齢者の方まで、幅広く参加できるような種目を設け多くの市民の方々が気軽に参加できる市民運動会を目指します。

◇開催予定日

令和2年11月15日(日)

◇開催場所

東温市総合公園多目的グラウンド



V みんなでつくる 協働・自立のまち

1 人権尊重のまちづくりの推進

[105] 人権対策協議会等への助成
[社会福祉課][生涯学習課] 820万円

人権尊重のまちづくりを進めるため、市人権対策協議会を通じて、差別のない人権社会の構築を図る活動に対して助成します。

また、基本的人権擁護の立場から人権教育の正しいあり方を研究し、その推進を図っている市人権教育協議会に対して助成します。



2 男女共同参画社会の形成

[106] 男女共同参画社会の推進
[総務課] 21万円

性別にとらわれることなく、個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、講演会や研修会を開催するなど啓発を図ります。



3 地域コミュニティの育成

[107] コミュニティ施設整備への助成
[総務課] 1,010万円

地域の発展や地域活動の活性化を図るため、活動の拠点となっている集会所の整備や、地区が管理する公園等の遊具及び放送設備の新設・修繕に要する経費等について助成します。

[108] コミュニティ施設の耐震改修
[総務課] 1億3,190万円

地域の均衡ある発展と住民の生活福祉の維持向上を図るため、コミュニティ施設の耐震改修事業を実施します。



[109] 地域おこし協力隊の導入 **総合戦略**
[企画政策課] 3,916万円

都市部の住民を、まちづくりの新たな担い手として受け入れる「地域おこし協力隊」を誘致・委嘱します。

地域おこし協力隊は地域ブランドの開発等地域おこしの支援や、「アートヴィレッジとうおん構想」の推進活動を行いながら、任期後の地域への定着・定住を目指します。



[110] 中山間地域等の支援 **総合戦略**
[企画政策課] 229万円

過疎化・高齢化が進行する中山間地域等において、地域課題の解決や地域活性化に向けて頑張る地域住民の自主的、主体的な地域づくり活動に要する経費を助成します。



4 市民と行政との協働のまちづくりの推進

[111] 広報とうおんの発行
[総務課] 693万円

市役所からのお知らせなど様々な情報を市民の方にわかりやすく伝えるため、「広報とうおん」を発行（毎月1回）しています。



[112] タウンミーティングの開催 **総合戦略**
[企画政策課] 113万円

市民一人ひとりの声を大切にするまちづくりを推進するため、市長が各地域に出向く「行政区別タウンミーティング」や子ども・若者・女性・高齢者などを対象にした「世代別タウンミーティング」を開催します。市長や職員が市民の方々との意見交換を通じてそれぞれの地域や世代が抱える課題を把握し、市政運営に反映していきます。



[113] 市民提案活動の支援 総合戦略
[企画政策課] 128万円

市内を活動範囲とする市民団体等が企画提案するまちづくり活動に対して、活動に必要な経費の一部を助成することにより、市民と連携したまちづくりの強化を図ります。



[114] 多世代交流拠点施設の 総合戦略
運営・管理
[企画政策課] 386万円

多世代交流拠点施設「横河原ぶらっとHOME」の利用を促進し、将来的な地域の賑わい再生・交流人口の拡大に繋げていくため、施設の適切な維持管理を行うとともに、市民が主体となって幅広い活動が展開されるよう、効率的な運営を図ります。



[115] アートヴィレッジ 総合戦略
とうおん創生事業
[企画政策課] 1,360万円

舞台芸術の創造・発信を通じて交流人口の拡大やアーティスト人材の誘致・育成、観光、経済への波及を目指す「アートヴィレッジとうおん構想」を推進します。

- ◇R2事業
- 東温アートヴィレッジ
- フェスティバル開催事業
- 世界8K映像演劇祭



[116] 東温アートヴィレッジ 総合戦略
センター運営管理
[企画政策課] 800万円

「アートヴィレッジとうおん構想」の核となる拠点施設「東温アートヴィレッジセンター」の運営を行い、文化芸術を通じた交流人口の拡大、関連産業の創出及び人材の育成を図ります。

- ◇指定管理者
- 共同事業体「アートヴィレッジとうおん」



[117] 地方創生総合サイトの
運用・管理
[企画政策課] 92万円

地域活性化に寄与するインターネット総合サイトとして、特産品・企業紹介、子育て情報発信、農林業応援、応援市民登録、人材バンク登録ページを管理・運用します。



5 自立した自治体経営の推進

[118] ふるさと納税の推進
[総務課] 566万円

東温市にふるさと納税（寄附）していただいた方に対して、市をPRするため、特産品などを送付しています。



[119] 各種証明のコンビニ交付サービス
[市民課] 756万円

マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアで住民票や戸籍・税証明等を取得することができる「各種証明書のコンビニ交付サービス」を開始しました。市民の皆様の利便性の向上、マイナンバーカード普及促進に努めます。



[市民課]

健康でいきいきとした生活を送ることは、みんなの願いです。しかし病気やケガは、突然におそってくるものが多いです。

そのような時、誰でも安心して医療機関で医療が受けられるよう、お互いに助け合う制度が国民健康保険です。

国民健康保険の財源には、県からの補助金や、加入者に納めていただく国民健康保険税があげられています。

平成30年度から、県と市町が一体となって国保を運営しており、事務の効率化や標準化等の推進と、制度の安定化を目指します。

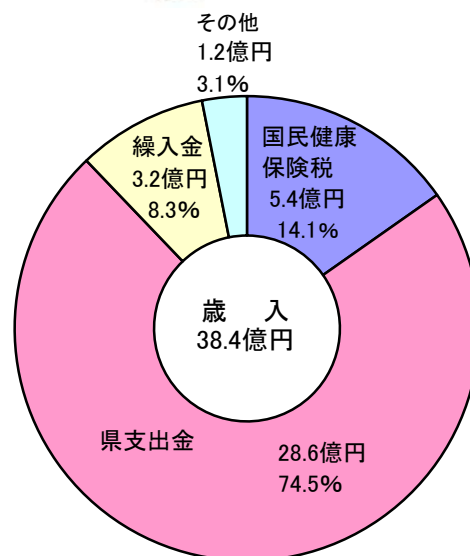


〈主な財源〉

◇国民健康保険税	5億4,079万円
◇県支出金	28億5,828万円
◇一般会計繰入金	3億2,438万円

〈主な支出の内容〉

◇医療費の保険者負担	24億978万円
病院で診療を受けたとき、医療費の約7割を負担します。 (医療費の自己負担分を除いた額を負担)	
◇高額療養費を支給	3億6,870万円
医療費の自己負担額が一定額を超えたとき、その超えた額を支給します。	
◇出産育児一時金を支給	1,219万円
子どもが生まれたときは、出産育児一時金として42万円を支給します。	
◇葬祭費を支給	195万円
加入者が亡くなったときは、葬祭を行った人に3万円を支給します。	
◇国保事業納付金	8億7,306万円
国民健康保険事業を運営するために、愛媛県内の市町が県へ納付金を支払います。	
◇保健事業の実施	3,486万円
生活習慣病を予防するための特定健診・特定保健指導や、その他病気を予防する事業を行います。	



〈東温市国民健康保険税〉

区分		令和2年度
医療費分	①所得割	8.5%
	②均等割 1人(年間)	24,000円
	③平等割 1世帯(年間)	17,200円
	課税限度額 1世帯(年間)	63万円
後期高齢者 支援金等分	①所得割	3.0%
	②均等割 1人(年間)	8,500円
	③平等割 1世帯(年間)	6,000円
	課税限度額 1世帯(年間)	19万円
介護 納付金分 ※40～64歳	①所得割	2.8%
	②均等割 1人(年間)	8,700円
	③平等割 1世帯(年間)	4,500円
	課税限度額 1世帯(年間)	17万円

後期高齢者医療 [特別会計]

4億4,230万円

[市民課]

75歳以上（一定の障がいがあると認められたときは65歳以上）の方の医療制度です。

高齢者と現役世代の負担を明確にし、社会全体で高齢者の医療費を支え合うために創設された制度であり、「愛媛県後期高齢者医療広域連合」が保険者となって運営しています。

市では、各種申請書・届出書の受付や保険証の送付、広域連合が決定した保険料の徴収や納付相談などを行っています。

〈主な支出の内容〉

◇後期高齢者医療 広域連合納付金	4億3,175万円
---------------------	-----------

〈後期高齢者医療保険料〉(令和2年度一人当たり年額)

保険料 (10円未満切捨) 限度額 64万円	=	均等割額 47,720円	+	所得割額 [基礎控除(33万円)後の総所得金額等] ×所得割率 9.02%
------------------------------	---	-----------------	---	---

〈均等割額の軽減〉

世帯の総所得金額等 (世帯主と被保険者により判定)		軽減割合
33万円 以下の 世帯	[令和元年度における 8.5割軽減の区分]33万円以下の世帯	7.75割
	[令和元年度における 8割軽減の区分]うち、世帯の被保険者 全員の各種所得なしの世帯	7割
	【33万円+28.5万円×世帯に属する被保険者数】以下の世帯	5割
	【33万円+52万円×世帯に属する被保険者数】以下の世帯	2割

介護保険 [特別会計]

42億2,020万円

[長寿介護課]

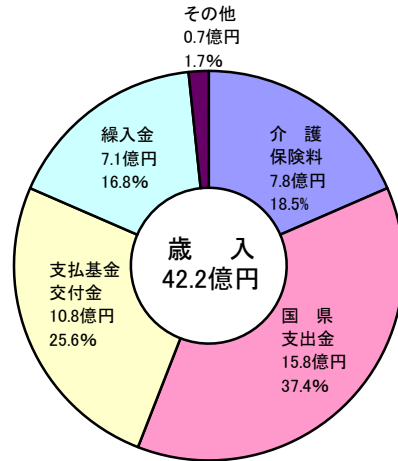
介護保険制度は、市町村が運営し40歳以上の方が加入します。

介護が必要となった場合でも、できる限り自立した日常生活が送れるよう、各種介護サービスを利用することができます。また、地域包括支援センターが中核となって介護予防事業なども行っています。

介護保険の財源は、65歳以上の方に納めていただく介護保険料や国県支出金、支払基金交付金（40～64歳の方が納めていただく保険料）などがあてられています。

〈主な財源〉

◇介護保険料	7億8,010万円
◇国県支出金	15億8,269万円
◇支払基金交付金	10億7,752万円
◇一般会計繰入金	7億743万円



〈主な支出の内容〉

◇居宅サービス給付費	15億4,259万円
ホームヘルパーが居宅を訪問し行う訪問サービス、デイサービスセンターに通い日帰りで利用する通所サービス、短期間施設に泊まって介護を受けられるサービスなどがあります。	
◇地域密着型サービス給付費	6億6,593万円
住み慣れた地域での生活を支えるため、小規模な施設（グループホーム等）で日常生活の介助を受けられるサービスです。	
◇施設サービス給付費	11億8,635万円
介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院）に入所しそれぞれの施設の機能に応じたサービスが受けられます。	
◇福祉用具購入費・住宅改修費	1,538万円
入浴や排泄に用いる福祉用具を購入した場合や、手すりの取り付け等の住宅改修を行う場合に費用の一部を支給するサービスです。	
◇地域支援事業費	2億1,511万円
認知機能低下や筋力低下を予防するため介護予防事業（脳トレーニング、運動指導など）や、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように配食サービス、相談事業等を行います。	

〈所得段階別介護保険料〉

所得段階	区分	令和2年度 (年額)	
1	世帯全員が 住民税非課税 生活保護受給者等 年金収入等80万円以下	26,200円	
2	世帯全員が 住民税非課税 年金収入等 80万円超120万円以下	43,700円	
3	世帯全員が 住民税非課税 年金収入等 120万円超	61,100円	
4	本人非課税で世帯内に課税者がいる	年金収入等 80万円以下	78,600円
5	本人非課税で世帯内に課税者がいる	年金収入等 80万円超	87,300円
6	本人住民税課税	合計所得金額 120万円未満	104,800円
7	本人住民税課税	合計所得金額 120万円以上200万円未満	113,500円
8	本人住民税課税	合計所得金額 200万円以上300万円未満	131,000円
9	本人住民税課税	合計所得金額 300万円以上	148,400円

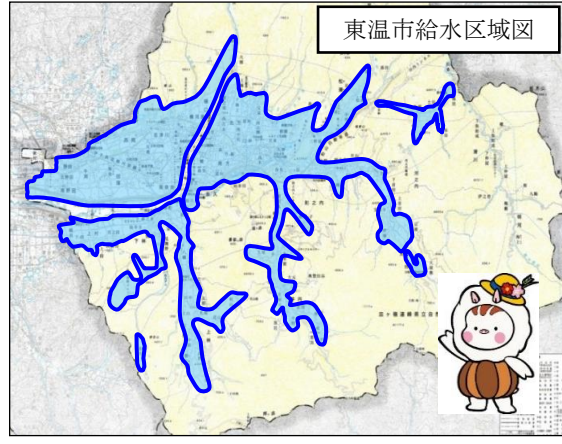
表中「年金収入等」とは、「合計所得金額(年金収入に係る所得は除く)+課税年金収入額」のことを指します。

[上下水道課]

“水道”は、私たちの生活に欠かせないライフラインです。
各家庭に安全な水を安定供給するため、維持管理や次期水道事業に向けた計画策定を行っています。

〈令和2年度の主な事業〉

◇水道管布設・布設替工事	8,730万円
・田窪工業団地整備事業に伴う配水管布設工事	
【田窪】 L=1,391m	
・下水道工事に伴う仮設管布設・配水管布設替工事	
【横河原・志津川・則之内】	
L=383m、仮設 L=169m	
◇委託業務	3,617万円
・水質検査委託業務	
・東温市新水道ビジョン策定業務	
・スマートIC水道管移設設計業務	
◇企業債償還金(元金・利子)	6億5,244万円



料金表(税抜)1か月につき

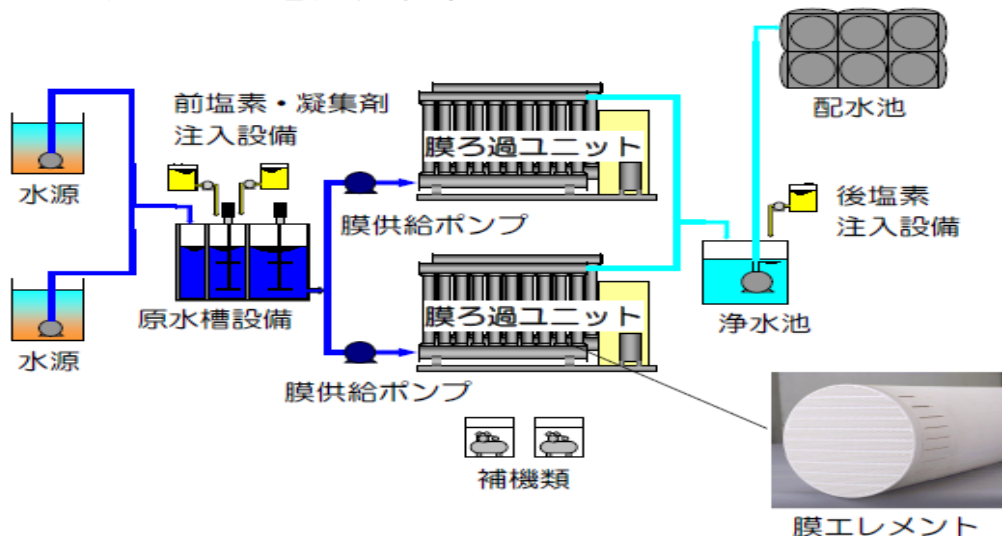
メーターの口径	基本料金
13mm	500円
20mm	670円
25mm	900円
30mm	1,190円
40mm	1,650円
50mm	3,150円
75mm	4,640円
75mmを超えるものは管理者が別に定める	

従量料金				
用途	口径	使用水量	1m ³ につき	
一般用	13mm	1m ³ ～ 10m ³	73円	
		11m ³ ～ 20m ³	123円	
		21m ³ ～ 30m ³	160円	
		31m ³ ～ 40m ³	210円	
		41m ³ ～ 50m ³	226円	
	20mm	51m ³ 以上	277円	
		25mm以上	1m ³ ～ 10m ³	73円
			11m ³ ～ 20m ³	123円
			21m ³ ～ 30m ³	160円
			31m ³ ～ 40m ³	210円
41m ³ ～ 50m ³	226円			
官公署用	51mm以上	1m ³ ～ 100m ³	237円	
		101m ³ ～1,000m ³	250円	
		1,001m ³ 以上	250円	
臨時用		1m ³ ～	351円	

料金早見表(税込)2か月 当たり
一般用 13mm

使用水量	料金
0m ³	0円
10m ³	1,900円
20m ³	2,700円
30m ³	4,050円
40m ³	5,410円
50m ³	7,170円
60m ³	8,930円
70m ³	11,240円
80m ³	13,550円
90m ³	16,030円
100m ³	18,520円

安全な水を安定供給 ～”水”ができるまで～

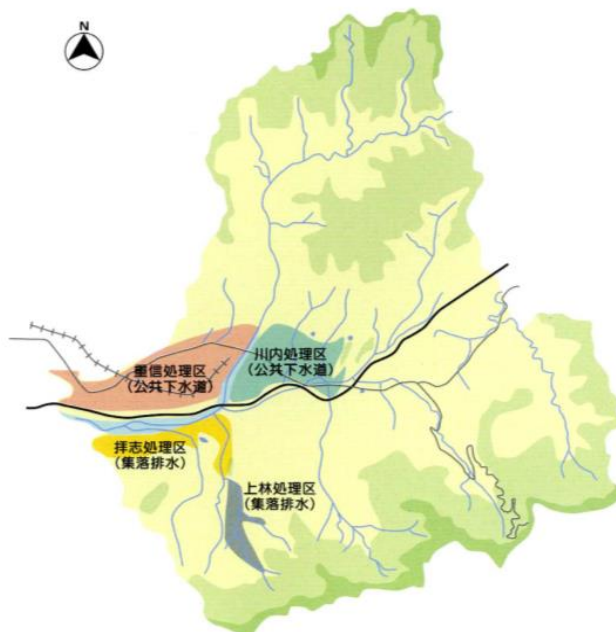


【上下水道課】

市では、「私たちが使って汚した水は、私たちの責任できれいにしよう」との思いから、公共下水道と農業集落排水の建設や維持管理に取り組んでいます。

〈令和2年度の主な事業〉

◇下水道管渠布設工事	2億4,370万円
・重信処理区【志津川・横河原】	L=1,278m
・川内処理区【則之内・松瀬川地区】	L=669m
◇公共下水道施設管理業務	2億3,325万円
◇農業集落排水施設管理業務	5,057万円
◇全体計画変更業務	1,220万円
◇農業集落排水処理区統合事業	9,119万円
◇企業償還金（元金・利子）	6億1,394万円

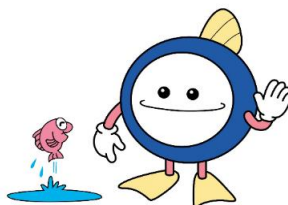


使用料早見表（税込）2か月当たり

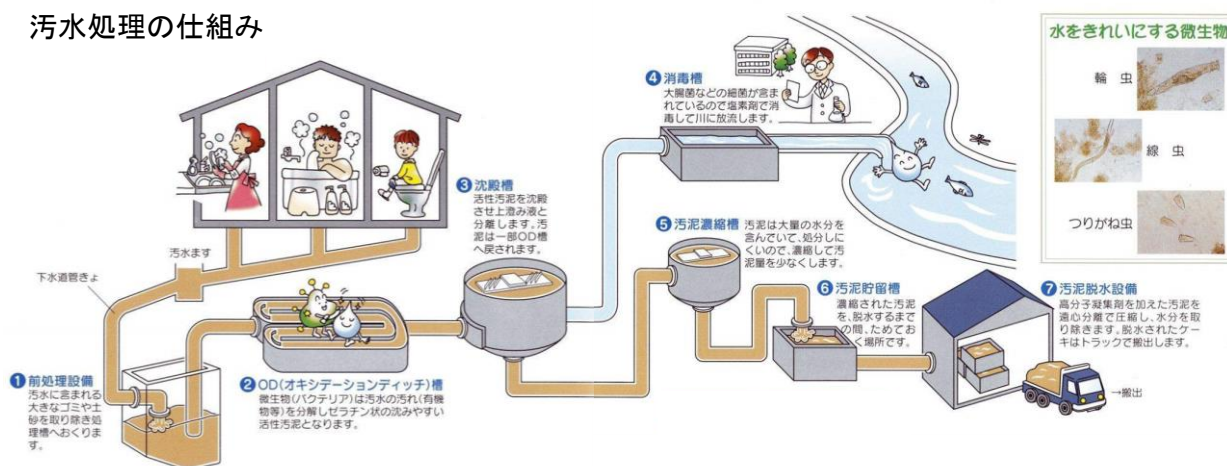
使用水量	使用料
0m ³	0円
10m ³	1,920円
20m ³	2,750円
30m ³	4,380円
40m ³	6,020円
50m ³	7,820円
60m ³	9,610円
70m ³	11,530円
80m ³	13,460円
90m ³	15,380円
100m ³	17,310円

使用料金表（税抜）1か月につき

基本使用料	従量使用料	
	使用水量	1m ³ につき
500円	1m ³ ～10m ³	75円
	11m ³ ～20m ³	149円
	21m ³ ～30m ³	163円
	31m ³ ～50m ³	175円
	51m ³ ～100m ³	189円
	101m ³ 以上	203円



汚水処理の仕組み



小さくてもキラリと光る
住んでみたい 住んでよかった 東温市

TO the future ON the town

～未来へ歩もう このまちで～



EHIME TOON CITY
愛媛県 東温市
財政課

令和2年5月 作成